

令和4年度

東京藝術大学 美術学部 デザイン科 入試選抜二次試験

デザインI [色彩]

令和4年3月10日(木) 9:00~15:00

問題

次の詩からはじまる「街」という本を制作します。この本の表紙に使用するビジュアル(色彩構成)をあなたなりにイメージし、自由に表現しなさい。

街
(作
菅原敏)

むかし暮らした街を歩けば
砂糖菓子になつた公園
むかし暮らした街を歩けば
お母さんになつたね あのこ
むかし暮らした街を歩けば
空っぽの犬小屋が小さく吠え
むかし暮らした街を歩けば
窓からピアノは聞こえず
むかし暮らした街を歩けば
ありふれふれた小さな痛み
あの日の影踏み いまもう一度
春の光をつまさきに

- 条件
- 構成要素の一つに漢字の「街」を入れること
 - ビジュアルは正方形(イラストボード全面)とする

※アイデアスケッチは配布された草案用紙(B4サイズ)を使用すること

※試験終了後に天地シールを貼る作業をおこなう。受験番号シールの上下と天地シールの上下が、必ずしも一致していなくてもよい。

- 配付物
- イラストボード [36.4×36.4cm] (1枚)
 - 草案用紙 (B4サイズ×5枚) · 雜巾 (1枚)

- 提出物
- 色彩作品(イラストボード)

- 注意事項
- 問題用紙及び配付物はすべて机上に残すこと
 - 指定された持参用具以外のものの持ち込み、使用を禁止する
 - 携帯電話及び撮影・通信機能の備えた電子機器の使用を禁止する
 - 他の受験生に迷惑のかかる用具の使用や行為を禁止する
 - 条件及び注意事項に違反した場合は、失格とする

指定された持参用具

色彩表現に必要な用具一式(絵具は水性絵具を使用)、鉛筆、消ゴム、カッターナイフ、直定規(60cm以下)、三角定規、コンパス

採点基準

出題をどのように理解し、構想したかとともに、色彩及び平面構成の造形能力を審査する

デザインI [色彩] 出題意図

出題に対する理解力と適応力、独自の視点と発想力、色彩感覚と技術面を基盤とした上で魅力ある画面づくりが問われます。つまり出題の要素からイメージを膨らませ、独自の世界観を表現する力を求めます。



